



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月13日

上場取引所 非上場

会社名 株式会社 但馬銀行

コード番号 — URL <http://www.tajimabank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 坪田 奈津樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 森脇 正司 TEL 0796-24-2111

四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 特定取引勘定設置の有無 : 無

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	11,992	△1.2	1,189	△14.1	777	△5.9
2019年3月期第3四半期	12,147	0.3	1,385	10.7	826	3.6

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,180百万円 (—%) 2019年3月期第3四半期 △492百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	9.73	—
2019年3月期第3四半期	10.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	1,186,292	45,461	3.8
2019年3月期	1,148,049	44,681	3.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 45,144百万円 2019年3月期 44,383百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計—期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
2020年3月期	—	2.50	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,330	△29.8	880	△28.3	11.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	79,875,000 株	2019年3月期	79,875,000 株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	——— 株	2019年3月期	——— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	79,875,000 株	2019年3月期3Q	79,873,555 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
3. 四半期決算補足説明資料	6

※自己資本の構成に関する開示事項

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の減速の影響がみられるものの、基調としては緩やかに拡大しました。輸出や生産は弱めの動きとなったものの、企業収益が良好な水準を維持するなかで設備投資は増加傾向を続けました。個人消費は消費税率引き上げなどの影響があるものの、雇用・所得環境の着実な改善を背景に緩やかに増加しました。

金融面をみますと、日本銀行が「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を推進するもとの、中短期金利はマイナス領域で推移し、長期金利は概ね0%近傍で推移しました。日経平均株価は米中関係の悪化による影響を受けながらも堅調に推移し、2万3千円台まで上昇しました。

このような金融経済環境のなかで、当行グループは役職員一致協力して地域に密着した営業活動と経営の効率化に努めました結果、当第3四半期連結累計期間の損益は、経常収益が前年同期比1億54百万円減少して119億92百万円となり、経常費用が前年同期比41百万円増加して108億3百万円となったことから、経常利益は前年同期比1億96百万円減少して11億89百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比49百万円減少して7億77百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

預金残高は、個人・法人を中心に取引の拡大に取り組みました結果、前連結会計年度末比289億40百万円増加して1兆325億43百万円となりました。

貸出金残高は、地域の事業者向け貸出や住宅ローンに積極的に取り組みました結果、前連結会計年度末比300億13百万円増加して8,396億63百万円となりました。

有価証券残高は、資産の流動性の確保と資金の安全性を重視し、国債・地方債を中心に将来の市場変動に配慮した運用に努めました結果、前連結会計年度末比106億41百万円減少して1,441億96百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月23日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
現金預け金	148,508	166,495
コールローン及び買入手形	727	936
買入金銭債権	979	1,086
商品有価証券	40	36
有価証券	154,837	144,196
貸出金	809,649	839,663
外国為替	1,045	903
リース債権及びリース投資資産	5,774	6,135
その他資産	12,665	13,419
有形固定資産	15,369	15,060
無形固定資産	411	342
繰延税金資産	17	14
支払承諾見返	562	575
貸倒引当金	△ 2,540	△ 2,574
資産の部合計	1,148,049	1,186,292
負債の部		
預金	1,003,602	1,032,543
借入金	92,430	100,499
外国為替	25	22
その他負債	2,740	3,024
役員賞与引当金	4	-
退職給付に係る負債	2,048	2,038
役員退職慰労引当金	303	278
睡眠預金払戻損失引当金	106	67
偶発損失引当金	56	60
繰延税金負債	759	993
再評価に係る繰延税金負債	727	727
支払承諾	562	575
負債の部合計	1,103,367	1,140,830
純資産の部		
資本金	5,481	5,481
資本剰余金	1,487	1,487
利益剰余金	30,936	31,314
株主資本合計	37,906	38,284
その他有価証券評価差額金	5,415	5,769
繰延ヘッジ損益	0	0
土地再評価差額金	1,133	1,133
退職給付に係る調整累計額	△ 72	△ 42
その他の包括利益累計額合計	6,476	6,860
非支配株主持分	298	317
純資産の部合計	44,681	45,461
負債及び純資産の部合計	1,148,049	1,186,292

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
経常収益	12,147	11,992
資金運用収益	7,948	7,818
(うち貸出金利息)	7,014	7,010
(うち有価証券利息配当金)	892	764
役務取引等収益	2,203	2,114
その他業務収益	1,856	1,932
その他経常収益	139	127
経常費用	10,762	10,803
資金調達費用	311	375
(うち預金利息)	307	372
役務取引等費用	1,326	1,357
その他業務費用	1,555	1,654
営業経費	7,492	7,229
その他経常費用	77	185
経常利益	1,385	1,189
特別損失	155	21
固定資産処分損	91	21
減損損失	32	-
その他の特別損失	31	-
税金等調整前四半期純利益	1,230	1,167
法人税、住民税及び事業税	305	300
法人税等調整額	70	70
法人税等合計	375	370
四半期純利益	854	797
非支配株主に帰属する四半期純利益	28	19
親会社株主に帰属する四半期純利益	826	777

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	854	797
その他の包括利益	△ 1,347	383
その他有価証券評価差額金	△ 1,366	353
繰延ヘッジ損益	0	△ 0
退職給付に係る調整額	19	29
四半期包括利益	△ 492	1,180
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△ 520	1,160
非支配株主に係る四半期包括利益	28	19

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 四半期決算補足説明資料

(1) 損益の概況【単体】

	(単位:百万円)		2019年3月期 第3四半期	(参考)(単位:百万円) 2020年3月期 通期業績予想値 [2019.5.23公表]
	2020年3月期 第3四半期	前年同期比		
業 務 粗 利 益	8,318	△ 330	8,649	
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(8,276)	(△ 299)	(8,576)	
資 金 利 益	7,462	△ 193	7,656	
役 務 取 引 等 利 益	782	△ 103	886	
そ の 他 業 務 利 益	72	△ 33	105	
(うち国債等債券損益)	(41)	(△ 31)	(72)	
経 費	7,093	△ 297	7,390	
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,224	△ 33	1,258	
コ ア 業 務 純 益	1,183	△ 2	1,185	
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	1,183	△ 2	1,185	
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ①	25	55	△ 29	
業 務 純 益	1,199	△ 89	1,288	
臨 時 損 益	△ 70	△ 80	9	
不 良 債 権 処 理 額 ②	145	59	86	
貸 倒 引 当 金 戻 入 益 ③	-	-	-	
償 却 債 権 取 立 益 ④	13	△ 13	26	
株 式 等 関 係 損 益	-	7	△ 7	
そ の 他 臨 時 損 益	61	△ 15	77	
経 常 利 益	1,128	△ 169	1,297	1,210
特 別 損 益	△ 21	133	△ 155	
税 引 前 四 半 期 純 利 益	1,107	△ 35	1,142	
法人税、住民税及び事業税	284	9	274	
法 人 税 等 調 整 額	66	△ 4	70	
法 人 税 等 合 計	350	5	345	
四 半 期 純 利 益	756	△ 40	797	850
(与信関連費用 ①+②-③-④)	157	127	30	

(注) コア業務純益=実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前) - 国債等債券損益(5勘定戻)

(2) 自己資本比率（国内基準）

【単体】

(単位：百万円)

(参考) (単位：百万円)

	2019年12月末		2018年12月末	2019年3月末
		2018年12月末比		
(1) 自己資本比率 (2)/(3)	8.01 %	△ 0.17 %	8.18 %	8.10 %
(2) 単体における自己資本の額	38,231	743	37,487	37,580
(3) リスク・アセットの額	477,113	19,062	458,051	463,728
(4) 単体総所要自己資本額 (3)×4%	19,084	762	18,322	18,549

【連結】

(単位：百万円)

(参考) (単位：百万円)

	2019年12月末		2018年12月末	2019年3月末
		2018年12月末比		
(1) 連結自己資本比率 (2)/(3)	8.14 %	△ 0.18 %	8.32 %	8.23 %
(2) 連結における自己資本の額	38,912	744	38,167	38,222
(3) リスク・アセットの額	477,678	19,219	458,459	464,188
(4) 連結総所要自己資本額 (3)×4%	19,107	768	18,338	18,567

(3) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」 【単体】

(単位：百万円)

(参考) (単位：百万円)

	2019年12月末	2018年12月末	2019年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,463	2,792	2,649
危険債権	7,148	7,477	7,771
要管理債権	387	406	401
小計 (A)	10,999	10,676	10,822
正常債権	837,899	797,538	807,414
合計 (B)	848,899	808,215	818,236
総与信に占める比率 (A) ÷ (B)	1.29 %	1.32 %	1.32 %

(4) 時価のある有価証券の評価差額【単体】

	(単位：百万円)				(参考) (単位：百万円)							
	2019年12月末				2018年12月末				2019年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
うち益		うち損		うち益		うち損		うち益		うち損		
その他有価証券	121,587	8,295	8,382	87	125,827	6,996	7,074	78	124,932	7,786	7,837	50
株式	11,421	6,977	7,020	42	9,595	5,252	5,311	59	10,004	5,913	5,952	38
債券	109,550	1,258	1,300	41	115,650	1,739	1,741	1	114,328	1,845	1,845	0
その他	616	58	61	3	580	3	21	17	599	27	39	11

(注) 満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式に係る評価差額は以下のとおりであります。

	(単位：百万円)				(参考) (単位：百万円)							
	2019年12月末				2018年12月末				2019年3月末			
	帳簿 価額	評価差額			帳簿 価額	評価差額			帳簿 価額	評価差額		
うち益		うち損		うち益		うち損		うち益		うち損		
満期保有目的の債券	22,376	333	335	1	31,395	562	562	0	29,672	506	506	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(5) 預金・貸出金残高【単体】

	(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)	
	2019年12月末	2018年12月末	2019年3月末	
預金	1,033,077	996,458	1,004,131	
うち個人預金	795,207	763,102	769,074	
貸出金	846,563	806,397	816,230	
うち住宅ローン	391,454	373,263	379,024	

(6) 投資信託・公共債の預かり資産残高、生命保険の販売累計額【単体】

	(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)	
	2019年12月末	2018年12月末	2019年3月末	
公共債	1,451	1,793	1,737	
投資信託	38,664	35,732	38,366	
生命保険	168,373	156,507	160,264	